

ドラッカー学会共同代表 佐藤等先生が
本校商業研究部で特別講義をしてくださいました

飛騨高山高校商業研究部では、現代経営学の父とよばれるピーター・ドラッカー氏の考えを学び、地域活性化に生かす取組みである、「もし高校生がドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んで飛騨高山へ提言をしたら」

と題した活動を、高山市のドラッカー読書会会員の方々にご支援を頂きながら進めております。

6月14日には、ドラッカー公認の唯一の学術団体であるドラッカー学会の共同代表佐藤等先生が本校の活動視察のために来校されました。生徒の発表をご覧になった後、生徒に向けて今起きていることを知覚し分析することや、イノベーションの本質、フレームワークなどについてわかりやすく特別講義をしてくださいました。

また当日はNHKの取材もあり、生徒は緊張しながらも、今学んでいることや、今後の取り組みへの意欲などを力強く答えていました。

